

5. 活動テーマ別実績書 (テーマ: 健康)

活動名	地域課題	活動目的	活動概要	実施時の課題	成果確認指標 (目標数値/実績数値)
ウォーキングで健康づくり	・健康づくりとしての活動が少ない	・健康づくりの第一歩としてウォーキングを推進する	・活動者が記録できるように工夫をする ・将来は登録制にする	・登録制への準備、調査をする	
ふれあい 歩こう会 4月12日	・健康づくりとしての活動が少ない	・歩くことによる健康づくりをする	・鐘ヶ坂公園 1回 春1回実施した。 ・夏の小南山は 雨のため中止	・PTAに参加を呼びかけたが、効果なし	参加者数 各70人/春 80人 秋 中止
ラジオ体操 月1回の日曜日	・規則正しい生活の乱れ ・健康意識の不足 ・家族、住民交流の不足	・規則正しい生活を送ることで、健康づくりの一役とする ・交流の場とする	・9自治会が実施した ・全住民を対象とし、健康づくりと住民交流の場とした	・各自治会での呼びかけを継続する	延べ94日 1,493人 1回あたり 150人/142人 皆勤賞 110人/68人
ふれあい交流会 (世代間での交流スポーツ) 10月13日	・体を動かすことが少ない ・住民間のつながりが少ない	・異年齢間交流 ・運動習慣を身に付ける ・地域の人と話をする機会をつくる	・台風接近のため中止	・今後も5種目が適当である ・PTAに参加を呼びかけたが、効果なし	参加者数 60人/中止
スポーツを楽しむ環境づくりを作る年間	・多様な仕掛けづくりに苦労がある	・地域ごとでの運動会を実施	・用具等の整備を行った	・実施している自治会では新種目を計画しにくい実態のようである	5自治会/2自治会
健康講座の開催	・健康に関する知識、意識不足と健康への実践力の不足 ・高齢者の憩いの機会不足	・健康に関する知識、意識の向上を図る ・気軽に多くの高齢者が集う場づくりをする	・一般常識の講話も含む健康教室と、高齢者対応での、材料と用具費用を負担した		11自治会/2自治会

(注意) 活動名の欄に開催月日を記入すること。

活動概要は、具体の取り組み内容がわかるよう記入すること。

成果確認指標（目標数値／実績数値）は、活動の成果が数字で客観的に判断できるよう設定した確認方法と目標及び実績数値を記入すること。

活動の写真、パンフレット、プログラム等を添付すること。

5. 活動テーマ別実績書（テーマ：環境）

活動名	地域課題	活動目的	活動概要	実施時の課題	成果確認指標 (目標数値／実績数値)
ごみが日本一 少ない町に 5月から翌3月	・河川内は手薄である	・ゴミ拾いボランティアでの美化活動	・公共部分、柏原川の清掃グループの募集は行わなかったが、既に続けている人がいる	・多くの人に踏み出してほしい	応募者 10人／0人 ボランティアでの実施者 ／認知・開知 2団体、2人
	・自治会で実施できていない区域がある	・草刈ボランティア	・柏原川の清掃グループの募集は行わなかったが、既に続けている人がいる ・協議会役員が行った	・多くの人に踏み出してほしい	応募者 10人／2人 ボランティアでの実施者 ／認知3人 2回 28人
美しくして、楽しい 生活を目指す 6月～翌年3月	・住民のふれあいの場、機会が少ない	・空地のある自治会でふれあいの場を作る	・既存ガーデンでの花、木の植え替えや手入れを行う団体の支援をした ・河川堤防の草刈りをする個人の支援をした	・美化範囲を拡大する条件を検討する	実施場所 ・8箇所／9箇所 ・個人 1人
美しい地域づくり 里山道整備支援 6月～翌年3月	・住民のふれあいの場、機会が少ない ・気軽に散策、登れる道が必要である	・身近で簡単に歩ける里山道に整備した	・現存の里山道の新設、整備を行う団体の支援を行い、効果が表れた	・休日ごとの作業につき時間を要するが、それぞれの団体の意気を支援する	実施場所 ・1箇所／3団体
美しくして、楽しい 生活を目指す	・犬を散歩させるにマナーが悪く、道路、広場が汚れている	・犬、猫を飼う人のマナーの啓発を促す	・狂犬病予防注射時にチラシ配布 ・看板以外の方法で啓発する	・繰り返し行う ・広報紙に掲載を続ける	チラシを配布した 放送をした地域 3自治会

<p>地域コミュニティの活性化</p> <p>夏まつり 8月13日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家族、近所、知人友がふれあえる機会を少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定される盆おどりに参加し、住民間の一体感を表す ・世代間の交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加しやすい環境づくりを目指した ・花火直前の豪雨により参加者がすくなくなりましたが、盆踊りは盛大であった 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時の会場の対応と合わせ、住民への周知方法の検討 ・おどり連の編成を促進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・盆踊り参加者数 出演団体 12 団体 207 人 ・夜店出店 9 店 ・観衆 推定 2,000 人
<p>地域コミュニティの活性化</p> <p>ふれあい 音楽のつどい 11月1日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住民間のつながりが少ない ・憩いの場を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民間のふれあいの機会を作り、音楽によってリフレッシュを図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生、大人の吹奏楽を聴いた ・会館利用者などの出演をいただいた 	<ul style="list-style-type: none"> ・3B体操をステージ上で行った ・出演団体との調整はスムーズに行った ・同じような催し情報の収集方法を検討 	<p>参加者数</p> <p>出演団体 8 / 8 団体 観衆 350 人 / 3 2 0 人</p>
<p>地域コミュニティの活性化</p> <p>まちかどウォークラリー 5月11日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住民間のつながりが少ない ・住んでいる地域の様子が分からない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人と話をする機会をつくる ・住んでいる地域を見直す 	<ul style="list-style-type: none"> ・設定した場所を探し、それぞれの意義を現場解決型のクイズ方式で実施した ・葉手紙を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・受付、集計方法は、スムーズにできた ・新たなポイントは少人数であった 	<p>参加者数</p> <p>70 人 / 7 6 人</p>
<p>地域コミュニティの活性化</p> <p>新春マラソン 1月2日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家族、校区住民交流の不足 ・健康に対する意思づけを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・元旦に、ふれあい作りの1年間の健康づくりの実践のスタートとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・積雪のために中止 ・体育振興会の協力で、うどんサービスのみを実施し、初詣で客にも提供した 	<ul style="list-style-type: none"> ・長くなる隊列に配慮し、体育振興会の協力で、安全体制を確保できた 	<p>参加者数</p> <p>200 人 / 中止</p>
<p>地域コミュニティの活性化</p> <p>おもしろギネス 大会支援 (スポーツ21共催) 12月14日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことが少ない ・住民間のつながりが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢間交流 ・運動習慣を身に付ける ・地域の人と話をする機会をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・8種類の軽スポーツ、に挑戦していたが、子どもを対象としたが、予想より参加者が少なかった 	<p>成績の集計方法の改良が出来ず、当日にメダルが渡せなかった</p>	<p>参加数</p> <p>60 人 / 4 3 人</p>

<p>地域コミュニティの活性化 自治会活動支援事業 6月～翌年3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住民間のつながりが少ない ・憩いの場を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民間のふれあいの機会を作り、文化的学習の必要性の意識を高める 	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する自治会での活動があり、住民間のつながりの支援ができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの団体のふれあいによる地域づくりの地区を増やす必要がある 	<p>実施数 3団体/3団体</p>
<p>自然を大切に 6月14日 8月10日(中止)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を大切にする意識を啓発する 	<ul style="list-style-type: none"> ・柏原川にホタルが乱舞できる環境を整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホタル観賞会では、環境とのつながりを知った。 ・生き物調査は、台風接近のために中止した 	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物が生きる環境を保全するにはと考え、活動をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホタル観賞会 200人/約200人 ・生き物調査 20人/ 中止
<p>福祉活動 10月17日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、一人暮らしなど、生活に不安があると思われる方今後多くなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内福祉活動(認知症)を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラバン隊による認知症の基本、実態の研修を受け、地区ごとでの活動のきっかけを作った 	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な事業を推進する必要がある 	<p>参加数 70人/ 39人</p>
<p>扶助精神の実践 6月～翌年3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動団体の組織、活動支援 ・高齢者の安全安心の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動しているボランティア団体を支援する ・ボランティア活動内容の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・増えた1つの実施団体を含め材料費、活動費等の支援をした 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存団体の活動内容を確認する 	<p>対象 10団体/8団体</p>
<p>交通安全意識の向上 年間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・悲惨な生活にならないように、住民が交通事故に合わないよう、また、起こさないようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・町ぐるみで交通安全の強化に取り組み、安全で楽しい生活を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故「0の日」の設定はできなかった ・交通マナーの向上を啓発するために広報で特集号を発行した 		<p>(新規) 11月発行協議会だよりの特集版とした 配布数 約2,400部</p>
<p>災害、防犯に備えよう 年間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害からの被害を最小限度にして生活の基盤を安定させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・わが街の点検をして、災害、防犯に強いまちづくりを図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にあった防災教育、防災活動、避難訓練を実施したほか、避難所用用具や保存食を整備、備蓄した 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内を調査でき、対応の必要を感じた ・避難、減災対応の知識習得には、繰り返し訓練が必要と実感したが、如何に住民に周知するか課題とする 	<p>17自治会 保存食 45食 汁物 30食 乾物 48食 用具 3種 7個 最大収容人数 200人/40人 3日分</p>

<p>防犯に強い まちづくりを図る 年間</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に不安材料がある 	<ul style="list-style-type: none"> 地域見回り活動を目的とした活動 	<ul style="list-style-type: none"> 地域見回り協力者の増強 子ども110番の旗の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 登下校時の安全対策の推進 地域見回り協力者の増強が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 協力者の拡充 30人／2人 135人 巡回実施記録表の回収 20人／3人
<p>自治会活動支援 ・年間 (防犯灯維持費) (自治会保険料負担)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 医療体制の維持充実に地域としての支援が求められている 自治協議会事業に参加が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 県立柏原病院の通勤者等の安全と確保、維持のために協力する 自治協議会事業に参加促進のために保険料の軽減を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 県立柏原病院までの道路に設置した防犯灯の電気代を負担した 自治会活動の安全性と参加促進を図った 	<ul style="list-style-type: none"> LED化の目標 事案発生時の連絡は密にできた 	<ul style="list-style-type: none"> 電気代負担 5基分／5基分 事案発生 0件／8件

(注意) 活動名の欄に開催月日を記入すること。 活動概要は、具体の取り組み内容がわかるよう記入すること。
 成果確認指標(目標数値/実績数値)は、活動の成果が数字で客観的に判断できるよう設定した確認方法と目標及び実績数値を記入すること。
 活動の写真、パンフレット、プログラム等を添付すること。

5. 活動テーマ別実績書 (テーマ: 教育)

活動名	地域課題	活動目的	活動概要	実施時の課題	成果確認指標 (目標数値/実績数値)
あいさつ運動 年間	・あいさつのないまちでは、明るく安全な町づくりができない	・あいさつ、笑顔により、好感がもてて、さわやかな町を目指す	① “のぼり旗” を作成した	強風後には点検が必要	120カ所/170本
地域で子どもを 育てる 7月28. 29. 30日 7月31日. 8月1日	・他人を思いやる心がない児童がいる ・地域の人と話をする機会が少ない	・やさしさを育む児童を育てる ・テーマに添った地域の人の話を聞く機会を作る	・先人の住民生活と集団での判断を、水をテーマとして学び、発表することで、協同作業と、思いやる心の育成を図った	・バスの活用と、現場でのまとめをしたので、スムーズな学習ができた ・今後も地域の人と打合せを十分に行う	参加者数 児童 80人/84人 延べ335人 地域説明員 3人/3人
伝統文化の継承活動 (織田まつり)	・日本文化の良さと、次世代につなぐ必要性がある	・現在の事業を推進し、先人からの伝統を維持、継承するのに必要な対策を実施する	・台風接近のために中止	・織田まつりなどに合わせた茶華道会を実施する	まつり見学者 (推定) 2,000人/ 中止
地域学習 日本文化の教室開催 茶道 5/24 .6/7. 7/20 華道 9/20.10/11 .12/11	・この地にすみ、伝統ある日本文化に接する機会が少ない	・日本文化を大切にしていって伝承をする習慣を身に着ける	・茶華道体験会を各3回行い、伝統文化に親しんだ ・講師は茶華道連盟に依頼したことは適切であった	・回数を増やしたり、曜日を変えたりする ・広報は適切であった ・初めて人を誘う	茶華道参加者 100人/茶道30人 華道23人
地域学習 歴史散策 (新規) 8月13日	・柏原の歴史を十分理解できていないことに不安がある	・自分の住む町の歴史を知り、生活に役に立てる	お盆の帰省客等を対象 ・歴史クラブの協力を得て実施した	・身近な歴史についての知識を考える ・初歩的な歴史を対象にした講座の機会も必要である	参加者数 /18人

<p>宇陀市(大宇陀) 交流会 6月27日</p>	<p>・ 柏原と深い関係のある宇陀市との交流を推進する。</p>	<p>・ 宇陀市での文化(丹波佐吉の作品)について学習を行う</p>	<p>・ 参加者を募ったところ、予定数以上の応募があり、バス2台で対応をした。</p>		<p>参加者数 40人/ 53人</p>
<p>広報紙発行 7月 11月 2月</p>	<p>・ 情報不足</p>	<p>・ 協議会の行事を知らせる ・ 団体の行事を掲載する ・ ホームページを開設した。(新規)</p>	<p>・ 各団体の情報を発信できなかった ・ 各部会の活動内容を紹介した ・ ホームページを開設し、随時変更をした。</p>	<p>・ 時機を失しないように発行する ・ わかりやすく、見やすく、読んでいただく内容とする</p>	<p>定期発行3回/3回 チラシ3回/17号 (各部の事業に合せたので多くなった)</p>

(注意) 活動名の欄に開催月日を記入すること。

活動概要は、具体の取り組み内容がわかるよう記入すること。

成果確認指標(目標数値/実績数値)は、活動の成果が数字で客観的に判断できるよう設定した確認方法と目標及び実績数値を記入すること。

活動の写真、パンフレット、プログラム等を添付すること。